

3番 山下 健二 議員

1 肉用牛経営農家を支えるヘルパー制度について

- (1) 本市における肉用牛経営農家の高齢化や後継者不足の現状をどのように認識しているか。
- (2) 畜産農家の働き方改革や労働環境改善の必要性について、見解を伺う。
- (3) 肉用牛経営農家の不測の事態や休日確保を支援するため、現在の肉用牛ヘルパー制度の充実についてJAや関係団体と連携して取り組む考えはないか。

2 空き家対策について

- (1) 第2次鹿屋市空家等対策計画の策定から現在までの取組状況と成果をどのように評価しているのか。
- (2) 計画最終年度となる令和8年度において、どのような課題認識のもと、取組を強化していく考えなのか。

3 不登校児童生徒への支援と多様な学び場の確保について

- (1) 全国的に不登校児童生徒が増加しているが、本市における不登校児童生徒の数及びその推移をどのように認識し、不登校の主な要因をどのように分析しているか。
- (2) 本年度から実証的に開設された、市内5か所のサテライト方式による教育支援センターの現在までの利用状況をどのように把握しているか。
また、実証事業を通じて見えてきた成果や課題は何か。
- (3) 不登校の子どもたちにとっては、学習機会の確保だけでなく、安心して過ごせる居場所をつくることも重要だと考えるがどうか。
- (4) 志布志市では、不登校児童生徒を対象とした「学びの多様化学校（不登校特例学校：悠志学園）」を開校された。本市でも、学校に通いたくても通えない子どもたちに対して、多様な学びを保障する観点から、公立の学びの多様化学校を設置する考えはないか。